



ラップ東京では、皆様のご参考になるニュースを抜粋し配信しております。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

## 検索サイトについて

インターネットがあつという間に普及して、いま、インターネットをビジネスに生かすためには、自社のホームページをいかに検索サイトの上位に表示させるか？が話題になっていきます。確かに、多くのインターネット・ユーザーは、商品を購入したり、サービスを受けるショッピングを検索サイトから見つけ出しています。そして、ある会社のアンケート結果によると、検索結果の平均4ページ目までしか閲覧しないと。ところで、検索サイトとは、一体、どういうものなのでしょう？

まずは、YAHOO。ディレクトリ型の検索サイトの代表格であるYAHOOは、ホームページへのリンクをテーマ別（主題別）に整理して並べてある検索サイトです。ユーザーは、大分類、中分類、小分類と自分の見たいページをたどっていくと、お目当てのホームページにたどりつけるといふもの。また、ディレクトリ型の大きな特徴は、運営スタッフが選別したか、または利用者によって登録されたページだということ。この場合インターネット空間の一部しか取得できませんが、人間が索引付け（キーワードの決定）をしていることにより、ホームページの内容と索引付け密接に反映されています。そのため、検索に特殊なテクニックなどが不要です。つまり、漠然とした検索目的でも、ある程度お目当てのページを見つけることができます。

一方、キーワードによる検索サービスのGOOGLE（グーグル）。こちらはロボット型と呼ばれ、「ロボット」というソフトウェアがインターネット上の全てのホームページを定期的な収集し、それらに対する検索キーワード付けを自動的に行っています。そのため、非常に大規模で網羅性があるという利点がありますが、検索結果が膨大に表示されるため絞り込んでいくことが必要です。このため、ユーザーは自分の探しているホームページを見つけるためのキーワードを的確に入力しないと、目的のページにたどりつけない可能性があります。

どちらも、膨大なホームページの中で自社のページを見つけてもらう手段として非常に重要なポイントになります。インターネットをビジネスに生かすために、自分でできることは何か？を考えていきたいと思えます。（次回へ）  
YAHOOでは現在、商用（営利）目的のサイトの推薦方法は、ビジネスエクスプレスのみとなっています。

<PR>

### 携帯電話のホームページを作成しませんか？

名刺にQRコードを印刷すれば、ちょっとした会社案内になりますよ！

<見本>



ラップ東京有限会社  
当社の携帯電話のサイトです。

[www.raptokyo.co.jp/keitai](http://www.raptokyo.co.jp/keitai)

QRコードは一部対応していない機種があります。

<http://www.repair-navi.com>

# リペアナビ

編集者のひとり言

梅雨明け！子供たちはお待ちかねの夏休み！と、いっても仕事をしてる大人たちは、この暑さにヘトヘト。私の健康法は納豆ごはんです。